

令和5年度 学校経営計画書

石川県立津幡高等学校

学校長 釜田 渉

1 教育目標

- ① 自ら学ぶ意欲を養い、知性を磨き、生涯にわたって学び続ける態度を育成する。
- ② 思いやりの心を育み、社会性と協調性のある心豊かな人間を育成する。
- ③ 心身を積極的に錬磨し、健康で気力の充実したたくましい人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 本校は平成13年に体育科（現在はスポーツ健康科学科と改称）と総合学科からなる学校に改編され、今年度創立100年目を迎える。地域や保護者から信頼され、選ばれる学校であろうと教育活動に取り組んでいる。
- ② スポーツ健康科学科の生徒は、各種競技大会や進学・就職で成果を挙げているが、近年、科内での学力差が目立つようになってきている。総合学科の生徒は、早期に進路目標を意識づける必要があり、「産業社会と人間」等を通したキャリア教育の充実が望まれる。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 学習意欲の向上 生徒の学習意欲を高め、達成感・満足感が得られるよう授業改善に努める。
- ② 基本的な生活習慣の定着 多様な視点による生徒理解に努め、全教職員が一致協力して生徒の規範意識の向上を目指す。
- ③ 希望進路の実現 進路指導課、学年の連携を密にし、3年間を見通した計画的で効果的な進路指導を行う。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 学校評価や人事評価および生徒による授業意識調査の活用により、本校の教育力向上に向けて教職員の積極的な意識改革を図る。
- ② 教職員一人一人がワークライフバランスを意識した働き方を心がけ、心身の充実を図るとともに活力ある学校づくりの推進に積極的に参画する。
- ③ 教育目標達成のために、各課分掌の連携を深め、組織として教育活動にあたる学校体制づくりを進める。
- ④ 日々の教育実践や研修を通し、積極的に授業改善に努める。

3 今年度の重点目標

- ① 基本的な生活習慣の確立。（挨拶の励行、規範意識の確立、清掃の徹底）
- ② 授業の工夫・改善と生徒の希望進路の実現。（わかる授業の実践及び評価、GIGA スクール構想の推進、体力の増進、生徒の進路意識の向上）
- ③ 部活動の計画的な実施による効率的・効果的な競技力向上と生徒会活動の活性化。（全国大会での上位入賞、ボランティア活動の推進、情報発信）
- ④ 教職員の時間外勤務を削減することによる教育活動の充実。（効率的な業務の推進）